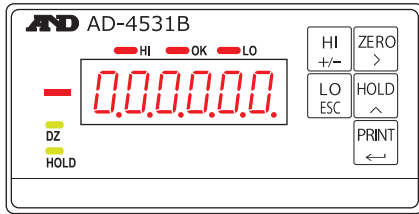
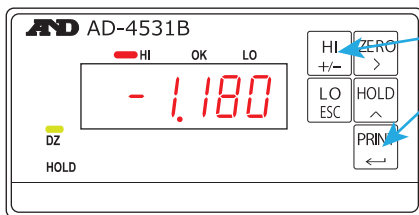


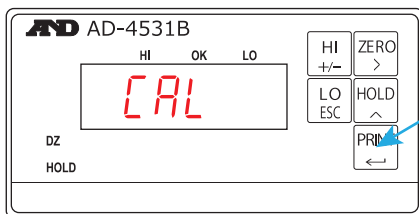
AD4531B キャリブレーション(校正)の手順 1



- ① ロードセルを接続
- ② 電源ケーブルを接続する

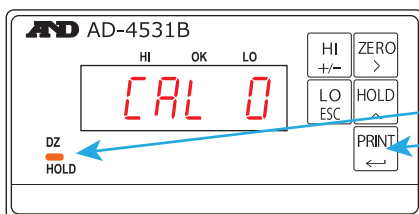


- ③ **HI +/-** + **PRINT ←** を押す
初期値の数値はランダムに表示されます

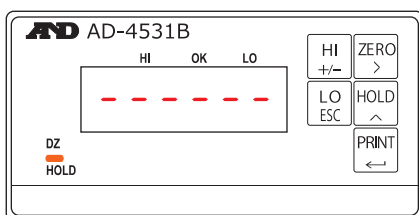


ゼロの校正

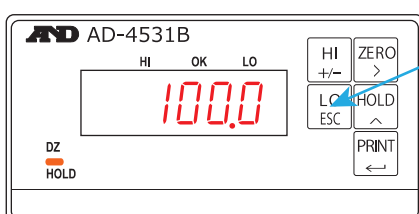
- ④ **PRINT ←** を押す



- ⑤ 分銅を乗せない状態で、安定を待つ
- ⑥ **HOLD** のライトが点灯したら **PRINT ←** を押す

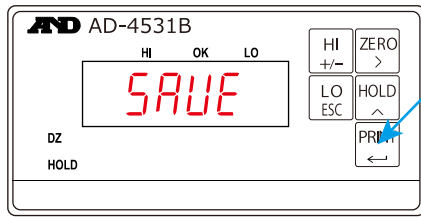


- ⑦ 2秒待つ

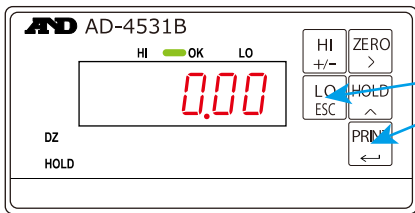


- ⑧ **LO ESC** を押す

AD4531B キャリブレーション(校正)の手順 2

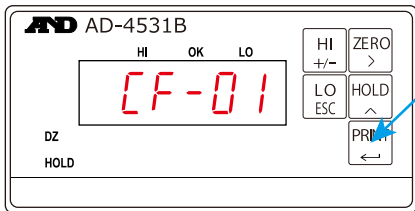


⑨ PRINT を押し設定完了

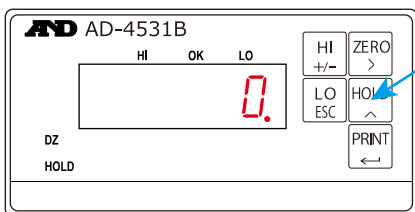


小数点の設定

⑩ LO ESC + PRINT を押す

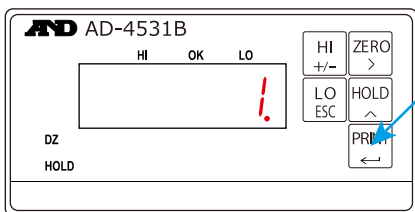


⑪ PRINT を押します

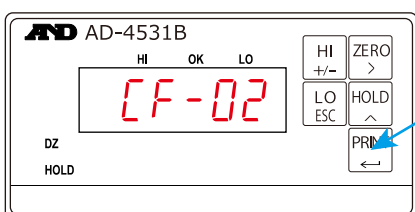


⑫ HOLD を 1～5 回押し、任意の小数点位置を選ぶ

0.	000000	小数点なし
1.	00000.0	下一桁
2.	0000.00	下二桁
3.	000.000	下三桁
4.	00.0000	下四桁
5.	0.00000	下五桁



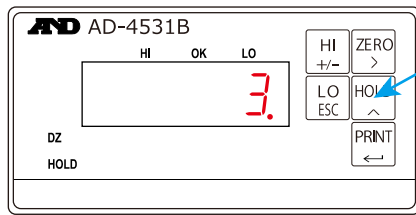
⑬ PRINT を押します



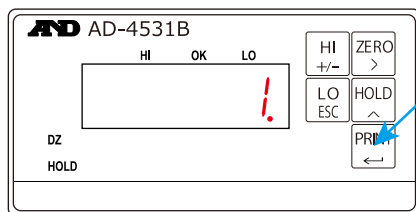
跳び数の設定

⑭ PRINT を押します

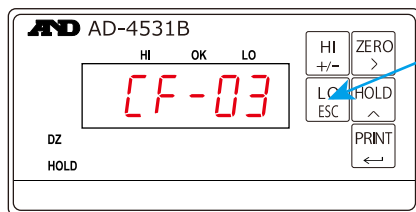
AD4531B キャリブレーション(校正)の手順 3



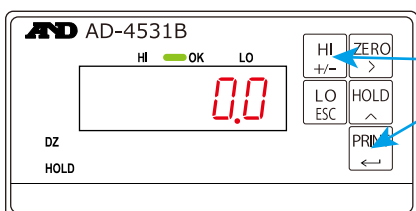
- ⑮ HOLD を 1 ~ 5 回押し飛び数を選択
- | | | |
|---|----|----------------------------|
| 1 | 1 | 1 飛び (1→2→3→4→5) |
| 2 | 2 | 2 飛び (2→4→6→8→10) |
| 3 | 5 | 5 飛び (5→10→15→20→25) |
| 4 | 10 | 10 飛び (10→20→30→40→50) |
| 5 | 20 | 20 飛び (20→40→60→80→100) |
| 6 | 50 | 50 飛び (50→100→150→200→250) |



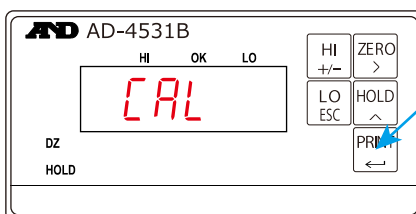
- ⑯ PRINT を押します



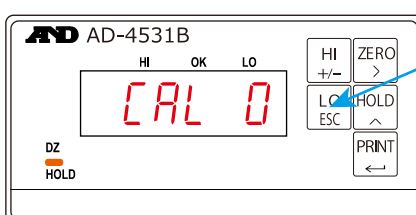
- ⑰ LO ESC を押し、データをバックアップ領域に書き込みます



- 分銅の校正**
⑱ HI +/- + PRINT を押す

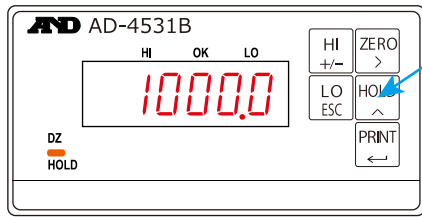


- ⑲ PRINT を押します

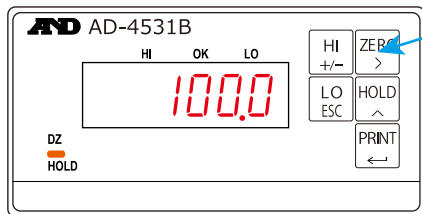


- ⑳ LO ESC を押す

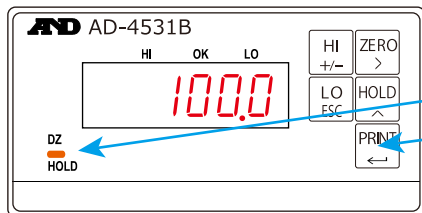
AD4531B キャリブレーション(校正)の手順 4



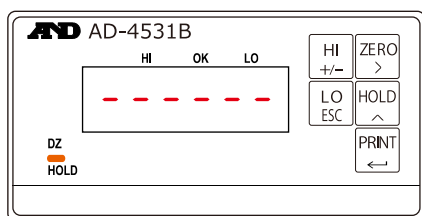
- ⑳ お手持ちの分銅に値を合わせます
 [HOLD] を押し、値を変える位を選択
 変更する数値が点滅します



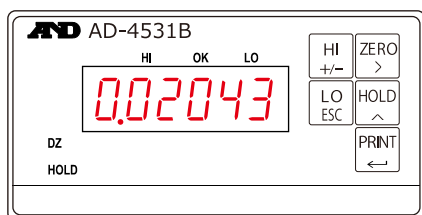
- ㉑ お手持ちの分銅に値を合わせます
 [ZERO] を押し、値を選択
 変更する数値が点滅します



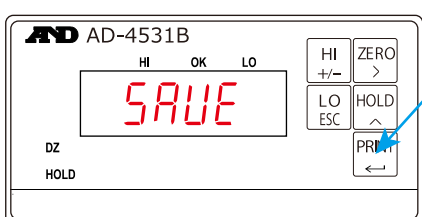
- ㉒ そのまま分銅を乗せる
 ㉓ Sのライトが点灯したら [PRINT] を押す



- ㉔ 2秒待つ



- ㉕ 3秒待つ
 表示される数値は電圧です



- ㉖ 分銅をおろし、[PRINT] を押し計量モードに戻ります
 実負荷校正のデータがFRAMに書き込まれ、設定完了です